
Yukio Hatoyama 鳩山由紀夫



彼は近代民主党としての初代総理大臣でした。鳩山は、アジアを中心とした外交政策を推進するなかで、近隣の東アジア諸国との関係をより良くするよう努めました。また、2020年までに自由貿易圏を拡大し、羽田空港を国際線の24時間ハブとして提案するなど、東アジア地域内の経済統合の深化にも努めました。

中国との関係も鳩山政権下で緩やかになりました。最初の数ヶ月間で、鳩山氏が明人天皇との面会予約を手配し、Xi Jinping による訪問のあと、交換訪問が見られました。日刊読売は歴史的問題についての和解を促進するために両国間の更なる訪問交換に関するハイレベルの議論を報告した。同紙によると、「北京は鳩山に南京を訪問させ、日中戦争に対する後悔の念を表明させることで中国国民の対日感情を和らげることを目的としている」と述べた。

鳩山氏は温室効果ガス排出量の大幅な削減を約束し、2020年までに1990年比で25%の削減を目指すと述べた。目標は他のどの先進国のものよりも野心的でした。彼の講演は国連で歓迎され、気候変動における彼の指導的役割を示しました。彼は1年もみたくない期間の首相を務めましたが、就任中には、さまざまな功績をあげました。